

# 「福島第一原発事故と 放出放射能の影響」

## 講演会

日時 8月28日(日)午後2時から4時(開場:午後1時半)  
(時間:講演90分+質疑30分=120分)

場所 佐倉市立美術館 4階ホール(約100席)(下図参照)  
(京成佐倉駅から徒歩8分: 043-485-7851)

講師 原子力資料情報室理事 古川 路明氏  
(ふるかわ みちあき)



<講師紹介> 名古屋大学名誉教授、専門は放射化学

原子力資料情報室は、原子力に依存しない社会の実現をめざしてつくられた非営利の調査研究機関です。産業界とは独立した立場から、原子力に関する各種資料の収集や調査研究などを行ない、それらを市民活動に役立つように提供しています。

講演内容 最初に巨大地震と原発事故について簡単に触れ、多くの時間を放出放射能の問題に当てます。これまでの環境に放出された放射能(大気圏内核兵器実験・旧ソ連原発事故によるもの)と比較しつつ、今回の事故がもたらした多くの問題点、影響について話します。

参加費: 無料(予約不要:気軽にご参加ください)

(問合先) 担当: 和田 043-486-9398 Eメール: wadakeikosakura@gmail.com  
奈良 043-489-8142 Eメール: narafukiko@sakura-city.jp

## 主催: 佐倉市民オンブズマン連絡会

〒285-0011 千葉県佐倉市山崎315-6 TEL&FAX 043-485-5999

[開催場所] (右図参照)  
佐倉市立美術館 4階ホール 043-485-7851  
(京成佐倉駅から徒歩8分)  
駐車場はありますが  
なるべく公共交通でどうぞ。

(JR佐倉駅北口から徒歩では20分。  
バスでは、北口発車時刻が12時20分、51分、  
13時05分、25分、36分。バスは同駅北口から  
所要7分程度、京成佐倉駅方面行きに乗り  
「二番町」下車 徒歩1分)。

